

KAWASOE CLUB



節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
1	Brew KASHIMA	A	△ 1 - 1	<p>コロナ禍で難しい状況もある中、開幕沖縄遠征に帯同してくれた選手達に感謝したいと思います。</p> <p>試合に関して、1試合目はBrew KASHIMAさんとの絶対に負けられない佐賀ダービーでした。</p> <p>前半はチーム再発足初戦で高いモチベーションのKASHIMAさんの勢いを受ける形になりましたが、後半はこちらも泥臭く粘り強く戦う事ができ、よく追いついてくれました。</p> <p>2試合目のNIFS KANOYAさんとの試合はNIFSさんのスーパーゴールが2発ありました。決めた選手が素晴らしかったと思います。</p> <p>0-2で折り返し後半もなかなか自分達のリズムに持ち込めず、相手の土俵で戦ってしまったという印象です。</p> <p>1日目の試合が夕方に終わって次の日は朝キックオフという厳しいコンディションの中選手達は最後まで戦い抜いてくれました。</p> <p>修正できなかった僕の力不足による敗戦でした。</p> <p>長いリーグが続きますので切り替えて次勝てるように最高の準備をしていきたいと思います。</p> <p>最後に、開幕にあたり準備をしていただいた九州リーグ運営の皆様、試合運営をしていただいた沖縄SV様、海邦銀行様、沖縄県サッカー協会関係者の皆様、審判団の皆様、BPの皆様、対戦していただいたBrew KASHIMA様、NIFS KANOYA様ありがとうございました。</p>
2	NIFS KANOYA FC	H	● 1 - 6	<p>今節はジェイリースFCさんとの試合で今シーズンのホーム開幕戦でした。素晴らしいピッチを準備していただいたので、何としてでも勝ちたかったです。</p> <p>試合に関しては前後半の立ち上がりには失点し自分達で試合を難しくしてしまったという印象です。</p> <p>どのような失点も誰が悪いとかそういうことではないし原因を点ではなく線で考えるべきだと思います。</p> <p>試合に勝つためには改善しなければならない我々の大きな課題です。難しい状況の中でも選手たちは90分間全力で戦ってくれました。感謝したいです。</p> <p>そして元Jリーガーの選手がいるチームと対戦する時に毎回思うことが選手達にもっともっと純粋にサッカーを楽しんでほしいと思います。</p> <p>川副クラブにはプロを目指したが、なれなかった選手が多くいます。</p> <p>そういった選手達が元Jリーガーという強い相手、チームに挑戦する気持ちを持って勝負を挑んでサッカーを楽しんでほしいし、プロになれなかった悔しさをぶつけてほしいと思います。</p> <p>ピッチの中では前所属もチームの環境も関係なく真剣勝負をする権利があり、そこに立つというのは本当に素晴らしいことで、幸せなことだと思います。</p> <p>今一度九州サッカーリーグでプレーできる喜びをチーム全体で再認識して次の試合頑張りたいと思います。</p> <p>最後に準備、運営にご協力いただいた佐賀県サッカー協会の皆様、運営にご協力いただいた全ての皆様、BP、運営にご協力いただいたかわそえFCの選手、関係者の皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様対戦いただいたジェイリースFCの皆様ありがとうございました。</p>
3	ジェイリースFC	H	● 0 - 5	<p>今節はヴェロスクロノス都農さんとのホームゲームでした。2試合連続で失点が多かったので、守備のオーガナイズを変えてゲームに挑みました。</p> <p>選手達は格上相手に90分間粘り強く戦ってくれたと思います。しかし我々の集中の一瞬の隙を突かれて2失点してしまいました。</p> <p>高いレベルになればなるほど少しの隙も見逃してはくれないですし、防ぎようのある失点を無くしていく作業をしていきたいと思っています。</p> <p>そして失点以上に点数を取らないと勝ち点3は手にする事ができませんので、今後はさらにそこにもフォーカスしていきたいと思っています。</p> <p>最後に準備、運営にご協力いただいた佐賀県サッカー協会の皆様、運営にご協力いただいたOBの皆様、ボランティアで運営に来ていただいた皆様、2週連続のBP、運営にご協力いただいたかわそえFCの選手、関係者の皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、対戦いただいたヴェロスクロノス都農の皆様ありがとうございました。</p>
4	ヴェロスクロノス都農	H	● 0 - 2	<p>第5節沖縄SVさんとのアウェイゲームでした。前半立ち上がりには失点をしてしまう悪い癖が出てしまったが、その後はSVさんの攻撃の圧力に耐えながら、ゲームを進めることが出来ました。後半に入り相手の攻撃の精度も上がってきて、前半同様耐える時間が長く、終盤に連続失点をしてしまい大敗となった。</p> <p>交代選手も少ない中、選手たちは最後まで諦めず全力を尽くして戦いました。遠征に参加してくれた選手たちに感謝しています。</p> <p>今シーズン、中々上手くゲームを作ることが出来ず苦しい戦いが続いています。次節以降勝ち点を1つでも多く積み上げられるように、準備をしたいと思っています。</p> <p>最後になりましたが手厚くおもてなし頂きましたMC祖堅様、沖縄SV様、沖縄県社会人連盟様、BP、審判団、イベント参加者の皆様ありがとうございました。</p>
5	沖縄SV	A	● 0 - 6	

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話 (コメント)
6	日本製鉄大分	A	○1 - 0	<p>今期これまでなかなか勝てずに選手には苦しいシーズンを過ごさせてしまっており、何としてでも勝ち点3が欲しい試合でした。これまでの試合でも選手は勝ち点3を目指して90分間必死にハードワークして戦ってくれていましたが、その結果がやっと実を結び今節勝つことができ安堵しています。</p> <p>後半2点目3点目をとるチャンスがありましたが相手の体を張った守備やキーパーのファインセーブで防がれました。そこを決められるようになればチームとしても更にレベルアップできるのではないかと思います。</p> <p>守備に関しては後半の相手のロングスローやセットプレーはとても迫力がありましたが、体を張って防いでくれました。今日の試合で出た課題を改善してここから巻き返せるように頑張りたいと思います。</p> <p>最後に準備と運営をいただいた大分県サッカー協会の皆様、ボールパーソンの皆様、審判団の皆様、ご観客の皆様、運営と対戦していただいた日本製鉄大分サッカー部の皆様ありがとうございました。</p>
7	試合なし			